



老後の要… 年金問題を考えるのは誰だ…!?

今回の参議院選挙では、年金制度が注目を集めているが、老後の暮らしを
考えるうえで医療や介護の問題も重要な論点である。



サービスを安心して受入れる制度をどう維持するか、病気になったり介護が必要となつた
ときに治療やケアを受ける仕組みが医療保険や介護保険制度だ。高齢化の進展に伴い、それらの
制度の持続性が危ぶまれていることは言うまでもない。また、年金制度の問題についても「老
後2,000万円と年金100年安心」と表現を使ったが、本当に年金だけで安心して生活できると
受け止める人は少ない。

「100年安心…」は仕組みとして安心と言っているだけで、その仕組みというのが 今の 年金
制度である。人口減少に合わせて徐々に年金額が目減していくという作りになっている。

若い人が負担する保険料の総額と高齢者が受け取る年金が釣り合う仕組みになっていること
を言っているだけだ。長い人生、不測の事態ということもある。病気になったり、入院すると
お金が掛かる。その後、介護サービスをたくさん受ける状況にもなると更にお金が掛かる。年
金以外にある程度の備えは必要になってくる。しかし、老後にまとまったお金を持つ環境が厳
しくなっているのが現状だ。例えば、退職金が減ってきている。非正規雇用労働者は退職
金がもらえなかったり、もらえても低かったり、退職金そのものがない会社だってある。

今や銀行に貯金をして利息は微々たる額にしかならない。高齢化が進み、少子化に伴いま
すます国の財政は厳しい状況にあると言える。子どもに掛かる教育費だってままならない。老
後の自分たちのためにと貯金する余裕さえない。国会議員の1人あたりの平均所得額を知っ
ていますか？2,675万円で、都議会議員の平均は 1,461万円。このように高額所得者が決める年
金制度や介護・医療保険制度は国民の痛みを本当に伴うものなであろうか。

つい最近、私のところに「ねんきん定期便」が届いた。基礎年金、厚生年金を含めて、月約
20万円弱である。老後の貯えがないとどうにもならないのが現状だ。自分たちの老後の生活
をどのように過ごしたらよいか、一人一人が考えるときは、今なのではないだろうか？！

参議院選挙

私たち 期日前投票に
行ってきました!



名前うまく
書けるかなあ

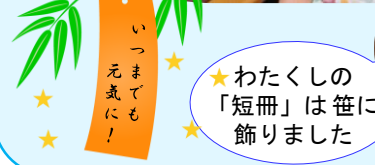


悩むなあ～



安心できる老後のために
いま私たちができること…
「選挙」に行こう!

七夕まつい



いっまでも
元気に！

★わたくしの
「短冊」は笹に
飾りました

わたし達は
「転ばないように」
よね...

ステキなお洋服を
いただきました！

お誕生日



私の好きな
いい色ね

91歳の誕生日
おめでとう
ございます

わたしの
大好きなバナナ
たっぷりケーキ
ありがとう！

おめでとうございます！

祝

一般社団法人エスペランス医療介護人材教育研究所 立ち上げのお知らせ

今や介護業界は人材不足で、施設はつくったが働く人がいないため、高齢者が入所できない状況にあります。人材不足の原因には、少子高齢化という社会的背景のほか、仕事内容のわりに給与の低さも原因にあると思います。

介護事業に関わる人が、希望と熱意を持って取り組むために「私にできることは何か」を考えた末、「人材教育に取り組んでいきたい」と思い、『エスペランス』（フランス語で「希望」を意味する言葉）を立ち上げました。

介護はとてもやりがいのある仕事であります。『ケアホーム希望』では、人材の質の向上に努めていくため、積極的に実習生、研修、見学を受入れていきます。

ご協力のほど よろしくお願いたします。



一般社団法人エスペランス医療介護人材教育研究所
代表 金沢 二美枝